

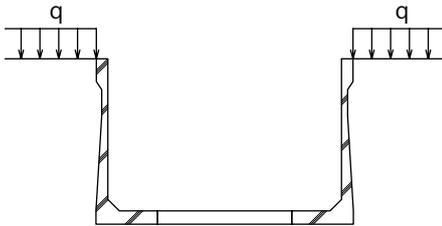
水'LL (L型水路)



現場打ち部の調整で水路幅を自由に設定できます。右・左岸の高さが異なっても施工可能です。底面浸透浄化水路も可能です。

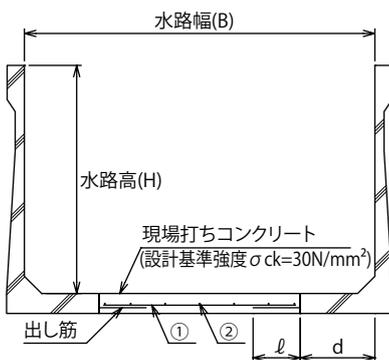
水' LL (L型水路) の設計条件

設計条件



側載荷重	$q = 10 \text{ kN/m}^2$
鉄筋コンクリート	24.5 kN/m^3
土砂	18.0 kN/m^3
内部摩擦角	$\varphi = 30^\circ$
コンクリートの許容曲げ圧縮応力度	$\sigma_{ca} = 10 \text{ N/mm}^2$
コンクリートの許容せん断応力度	$\tau_a = 5 \text{ N/mm}^2$
鉄筋の許容引張応力度	$\sigma_{sa} = 160 \text{ N/mm}^2$

水' LL (L型水路) の現場打ち部配筋仕様

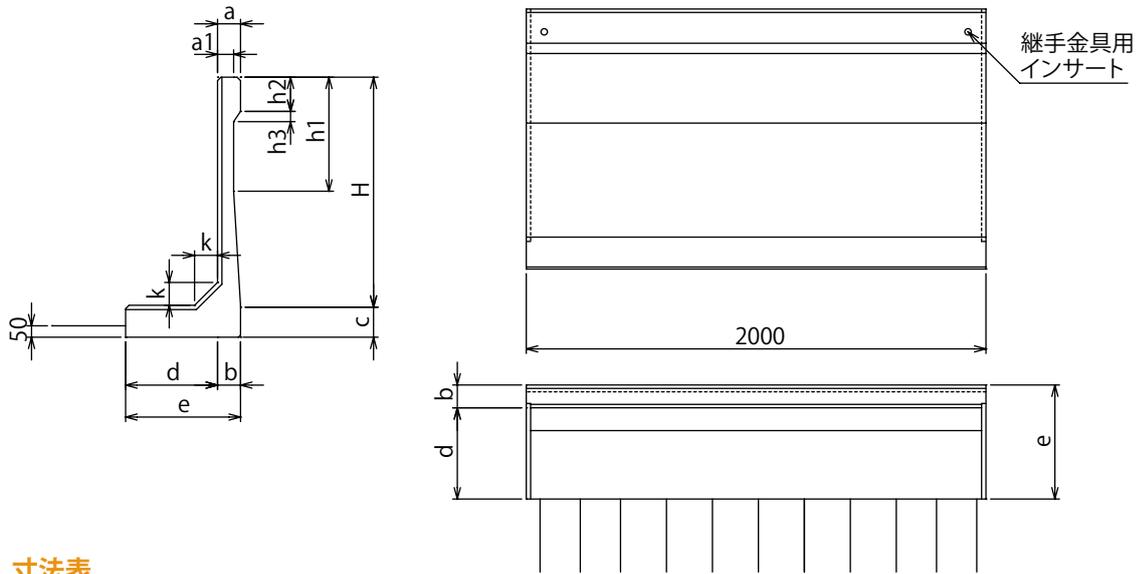


項目		H								
		1000	1200	1500	1800	2000	2200	2500	2800	3000
出し筋	径一本数	D10-11	D10-13	D13-6 D10-5	D13-8 D10-7	D13-15	D13-15	D16-8 D13-7	D16-15	D16-15
	長さ(ℓ)	320	320	410	410	410	410	500	500	500
主筋 ①		「出し筋」と同径・同本数とします。								
配力筋 ②		D10 鉄筋を 300 ピッチ以下になるよう配置します。								

(注) 上記使用は標準条件によるものです。設計条件が異なる場合は別途検討しますので御用命願います。

水'LL (L型水路)

水'LL (L型水路) の寸法表



寸法表

呼び名 (H)	寸法 (mm)										参考質量 (kg)	抵抗モーメント (kN・m/個)	商品マスタ		
	a	a1	b	c	d	e	h1	h2	h3	k					
1000	100	70	100	140	400	500	500	150	45	100	760	7.8	水'LL/W=1000/H1000xL2000		
1200			110								500	610	930	10.52	水'LL/W=1000/H1200xL2000
1500	120	80	130	150	650	630	750	75	120	60	1180	15.88	水'LL/W=1000/H1500xL2000		
1800			145	165							795	1560	24.53	水'LL/W=1000/H1800xL2000	
2000	150	80	155	175	800	980	1000	105	150	75	1840	33.23	水'LL/W=1000/H2000xL2000		
2200			180	200							980	2310	40.27	水'LL/W=1000/H2200xL2000	
2500		100	230	205	225	1000	1230	1000	75	150	75	2800	59.01	水'LL/W=1000/H2500xL2000	
2800				230	250							1230	3520	81.24	水'LL/W=1000/H2800xL2000
3000				260	280							1260	4040	94.47	水'LL/W=1000/H3000xL2000

水'LL (L型水路) 据付歩掛

歩掛表

(10個当り)

呼び名 (H)	製品質量 (kg/個)	世話役 (人)	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	据付クレーン		接合材料費率 (%)
					賃料(日)	規格	
1000	760	0.36	0.36	0.71	0.36	バックホウ(クレーン機能付) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 2.9t吊	1
1200	930	0.38	0.38	0.96	0.38		
1500	1,180	0.42	0.42	1.04	0.42		
1800	1,560	0.45	0.45	1.14	0.45	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 25t吊	
2000	1,840						
2200	2,310	0.53	0.53	1.58	0.53		
2500	2,800	0.59	0.59	1.76	0.59		
2800	3,520	0.67	0.67	2.33	0.67		
3000	4,040	0.71	0.71	2.50	0.71		

- (注) 1) 本歩掛は、農林水産省土地改良工事積算基準(土木工事)[平成28年度]-水路用鉄筋コンクリートL形ブロック機械据付を参考に設定したものである。
 2) 敷モルタル等の据付調整材は、材料費のみ別途計上する。
 3) バックホウおよびラフテレーンクレーンは賃料とし、規格は上表を標準とする。現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。
 4) 本歩掛に床掘り、基礎(基礎砕石、均しコンクリート)、現場打底版工(コンクリート、鉄筋)、埋戻し、残土処理は含まない。
 5) 接合にモルタルを使用する場合は、接合材料費として、労務費の合計に上表の率を乗じた金額を計上する。
 なお、モルタル以外の接合材を使用する場合は、材料費のみ別途計上する。
 6) バックホウ運転単価(1日当り)は、下表により算出する。

バックホウ規格	名称	単位	数量
バックホウ(クレーン機能付) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 2.9t吊	運転手(特殊)	人	1.00
	燃料費(軽油)	リットル	107
	バックホウ賃料	供用日	1.35